

日時 令和3年 6月 2日 (水) 15:00~15:25

場所 病院会議室A

出席者 升谷、高松、川浪、平井、衛藤、柴山、田頭、山口、大江、神村、兼重

議 事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	エドルミズ錠 50mg	スチバーガ錠 40mg
2	適	タルセバ錠 150mg	キュバール100エアゾール
3	適	マンニトールS注射液 300mL	20%マンニトール注射液「YD」 300mL

※後発医薬品がない 削除医薬品は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

II. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

※オーソライズドジェネリック (AG) : 先発メーカーの承諾、特許使用許可を得て製造され、先発医薬品と原薬・添加物・製法が同一の後発医薬品

※バイオ後続品 (BS) : バイオ後続品とは、日本で既に新薬として承認された先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性及び有効性を有する医薬品

	適否	AG/BS	製 品 名	削 除 医 薬 品
1	適	BS	アダリムマブ BS 皮下注40mgペン 0.8mL「FKB」※1	エプクルーサ配合錠
2	適	-	ブデホル吸入粉末剤60吸入「JG」	シムビコートタービュヘイラー60吸入
3	適	-	レボセチリジン塩酸塩シロップ0.05%「サワイ」	ザイザルシロップ0.05%

※1: 適応が揃い次第、ヒュミラ皮下注40mg ペン 0.4mL の削除を検討する。

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品 (院内専用 患者限定)

新規購入品目 (令和3年3月7日~令和3年5月7日)

製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
ボナロン錠 5mg	消化器内科	他製剤内服困難
サーティカン錠 0.25 mg	腎臓・膠原病内科	腎移植
プラケニル錠 200mg	腎臓・膠原病内科	治療継続
アドシルカ錠 20mg	呼吸器内科	肺高血圧症
タフィンラーカプセル 50mg	呼吸器内科	治療継続
メキニスト錠 0.5mg	呼吸器内科	治療継続
ウブレチド点眼液 1%	脳神経内科	全身型重症筋無力症
オンジェンティス錠 25mg	脳神経内科	パーキンソン病
メネシット配合錠 100	脳神経内科	パーキンソン病
ツムラ清心蓮子飲エキス顆粒	精神神経科	夜間頻尿
アディノベイト静注用キット 2000 単位	小児科	長時間作用型
アドエア100 ディスカス60 吸入用	小児科	治療継続
アドベイト静注用キット 1500 単位	小児科	血友病A
イノバロン錠 200mg	小児科	治療継続

デパケンシロップ 50mg/mL	小児科	治療継続
フルティフォーム 50 エアゾール 120 吸入用	小児科	治療継続
ミルマグ内用懸濁液 7.2%	小児科	経管投与
ロートエキス散 10% 「ニココー」	小児科	食道閉鎖症
ジピリダモール錠 25mg 「日医工」	消化器外科	治療継続
ノクサフィル点滴静注 300mg	呼吸器・乳腺・小児外科	肺ムコール症
ロイコボリン錠 5mg	整形外科	治療継続
オルミエント錠 2mg	救命センター	SARS-CoV-2 肺炎
点滴静注用ホスカビル注 24mg/mL	総合診療部	サイトメガロウイルス感染症
イデルピオン静注用 2000 単位	腫瘍・血液・感染症内科	治療継続
ムコスタ点眼液 UD 2% 0.35mL	腫瘍・血液・感染症内科	ドライアイ
オゼンピック皮下注 0.5mg SD	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
ライゾデグ配合注フレックスタッチ	内分泌・糖尿病内科	1型糖尿病
アトワゴリバース静注シリンジ 3mL	麻酔科	卵巣腫瘍合併妊娠

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和3年5月7日時点)

アブストララル舌下錠 100・200 μ g	テリルジー200 エリプタ 30 吸入用	フェノバルエリキシル0.4%
ルムジェブ注ミリオンペン	ルムジェブ注ミリオンペンHD	

VII. 販売名変更のご案内

区分	旧販売名	一般名	メーカー	新販売名	販売名変更時期	経過措置期間
常備	グルアセト 35 注500mL/瓶	10%ブドウ糖加味維持液	ニプロ	グルアセト 35 注500mL/袋	2021年4月	未定

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

	適否	採用医薬品	削除候補医薬品	販売中止時期	経過措置期間
1	適	バンコマシム塩酸塩散0.5g 「明治」	バンコマシム塩酸塩散0.5g 「MEEK」	未定	未定
2	適	ソルアセトF輸液 500mL	ソリューゲンF注 500mL	切替済	切替済

(販売中止)

なし

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料1)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

	区分	代替採用薬	一般名	メーカー	供給遅延・供給停止薬
1	常備	アルプロスタジル注10 μ g 「サワイ」 2mL	アルプロスタジル	沢井	アルプロスタジル注10 μ g 「武田テバ」 2mL
2	常備	プランルカスト DS 10% 「タカタ」	プランルカスト水和物	高田	プランルカスト DS 10% 「日医工」
3	常備	リーバクト配合顆粒 4.15g	L-イソロイシン L-ロイシン L-バリン	EA ファーマ	アミノバクト配合顆粒 4.74g

X. 副作用報告

2021年3月～4月の副作用報告件数は8件であり、そのうち非重篤なものは7件、重篤なものは1件（下記参照）であった。
医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2021/3/2	70	男性	ドパコール配合錠L イーケブラ錠 トビエース錠 ピラノア錠 ニュープロパッチ	過鎮静	軽快	薬剤師	未

XI. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について
（削除医薬品）
コンサータ錠 27mg

2. 後発医薬品使用体制加算について
2021年2月～4月の後発医薬品の割合は85%以上、カットオフ値50%以上を維持できており、後発医薬品使用体制加算1（47点：入院期間中1回に限り、入院初日に算定）の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	2月	3月	4月
全医薬品の規格単位数量 (①)	517,748	585,555	548,220
後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数量 (②)	287,585	321,962	302,870
後発医薬品の規格単位数量 (③)	261,137	293,795	276,474
カットオフ値の割合 (②/①)	55.5%	54.9%	55.2%
後発医薬品の割合 (③/②)	90.8%	91.2%	91.2%

3. 薬事ニュース No. 88（資料2）

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況（2021年5月18日時点）

【適応外使用】（倫理委員会承認済み）

医薬品名	症例数
アビガン錠 200mg	13
オルベスコ吸入 200μg	2
プラケニル錠 200mg	3

【特例承認】

医薬品名	症例数
ベクトリー点滴静注用 100mg	73

【正式承認】

医薬品名	症例数
オルミエント錠 2mg・4mg	18

5. 2020年度院内製剤調製実績（資料3）

6. その他

※2021年5月1日現在の総採用品目数は2,402品目であり、うち後発医薬品は597品目（24.9%）である。

次回薬事委員会は、令和3年 8月 4日（水）15時より病院会議室Aで行う。